

# なだれ

3月になり冬の厳しい寒さがやわらぎ、徐々に気温が上昇する季節となってきました。でも山間部や山沿いではまだ多くの雪が残っており、「なだれ」が多く発生する時期となりますので注意が必要です。

「なだれ」とは積もった雪が斜面をくずれ落ちる現象で、「表層なだれ」と「全層ながれ」があります。

「表層なだれ」は古い積雪面に新たな雪が多量に降り積もり、その新たらしく降った雪の部分が滑り落ちる「なだれ」であり、厳冬期に発生しやすい「なだれ」です。

一方、「全層なだれ」は積もっている全ての雪が崩れ落ちる「なだれ」で、春先に発生する機会が多くなります。気温が上昇すると雪解け水や降った雨で、積もった雪と地面との間の摩擦が小さくなり「全層なだれ」となります。

「なだれ」は、遠くから見ると煙のようにフワフワと雪が舞い上がり、あまり怖さを感じない方もいます。しかし、実際は木や建物を一瞬にして吹き飛ばすほどの破壊力を持っており、そのスピードは「表層なだれ」で新幹線並み（時速100～200km/h）、「全層なだれ」で自動車並み（時速40～100km/h）の速さがあります。

「なだれ」は、深い雪のある斜面であればどこでも発生しますが、太い樹木が少なく低木や笹などに覆われた斜面では、特になだれが発生しやすいので注意が必要です。

これからスキーや登山を計画されている方は、事前に「なだれ注意報」が発表されていないか、天気予報などの気象情報を確認するようにしてください。

稚内地方気象台では、最新の注意報・警報、天気予報、降水量、最深積雪、風、気温などの観測データを稚内地方気象台のホームページで公開しています。

気象状況・天気予報の確認先 稚内地方気象台（電話:0162-23-2678）

※稚内地方気象台ホームページURL

<http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html>

※問い合わせ先

稚内地方気象台（電話:0162-23-2679）



## 新年初句会作品

幌延ほおずき俳句会

人生のかたちいろいろ去年今年

藤岡 美美

去年今年色褪せぬ間の晴着かな

熊谷千恵子

パソコンを使う暮らしや去年今年

佐藤 光朗

貫きし新幹レール去年今年

横山 貞雄

利尻山雄々しく座せり去年今年

富樫とも子

この一期八十路を想う去年今年

三浦 宮吉

飲食のまだ狂わずに去年今年

田中 徹男